

12月25日：ベトナム株は高値更新前に調整か

今週株価はさらに上昇し、次の下値支持線を踏み固める前に、マーケットはひとまず調整するだろうと証券会社は予想している。

ホーチミン市場は、主要指標のVN指数が1.58%高の終値1,084.42ポイントで引けた。

同指数は先週1.59%上昇した。

先週、一日あたりの平均出来高は7億3,900万株、売買代金は14兆ドン（6億1,830万ドル）だった。

「VN指数はおそらく来週、1,100ポイントの抵抗線を試すだろう。しかし、マーケットはもみ合いながら値を上げるだろう」（BVSC証券）

「まとめると、マーケットは調整局面に入り、短期的に1,100～1,045ポイントの新たなプライスレンジを形成すると我々は見込む。値上がり期待の銘柄に資金シフトしやすい」（BVSC証券）

「大型株はマーケットを下支えるだろう。中小型株になお資金は集まる」（BVSC証券）

「株式への投資比率を全ポートフォリオの45～25%以下に下げることがある。投資家は1100ポイントの抵抗線において短期ポジションの縮小を検討すべきだ」（BVSC証券）

その一方「金融株（銀行関連）が急騰し、買いが全てのセクターに広がったことで、マーケットは上昇基調を取り戻した」（MB証券）

「多くのセクターに資金流入が広がり、出来高は高水準を保った」（MB証券）

「1月の株価、特に大型株と第4四半期の好決算銘柄の株価は、12月最終取引から1月第1週にかけての上昇基調が現れる」（MS証券）

過去10年間でそのうち7回、1月の取引は上昇した。

「厳密に言えば、直近増え続ける出来高によって、1085ポイントの抵抗線は値を固めるが、新高値を取る前にサポートラインを試すための調整は起きるだろう。短期的な目標株価は1,100~1,120ポイント付近となるだろう」 (MB証券)

「先週、投資家の中の過熱感は株式市場を下支えし、強い抵抗線に到達した」 (MB証券)

サイゴンハノイ証券 (SHS) によると、ホアファットグループ (HPG) +5.6%、ホアセングループ (HSG) +2.3%といった建材株が先週、最も上昇した。

SSI証券 (SSI) +13.1%、ベトキャピタル (VCI) +14.5%、サイゴンハノイ証券 (SHS) +19.1%、VNダイレクト証券 (VND) +19.5%といった金融株が続いた。

「VN指数はちょうど節目である1,084ポイントの抵抗線上で引けた。投資家の過熱感は、同指数が下落するたびに底値狙いの買い需要を増やし、マーケットは強く反発した」 (サイゴンハノイ証券)

「だが、度重なる調整によって上昇基調の勢いは落ち着いた」 (サイゴンハノイ証券)

「マーケットが1,120~1,130ポイントの上値抵抗線に達するかもしれないが、その可能性は低いと我々は見込んでいる。より可能性があるのは、1084ポイント付近で利益確定に押され、マーケットが大きく調整することである。 (サイゴンハノイ証券)

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられるFiinProという情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。